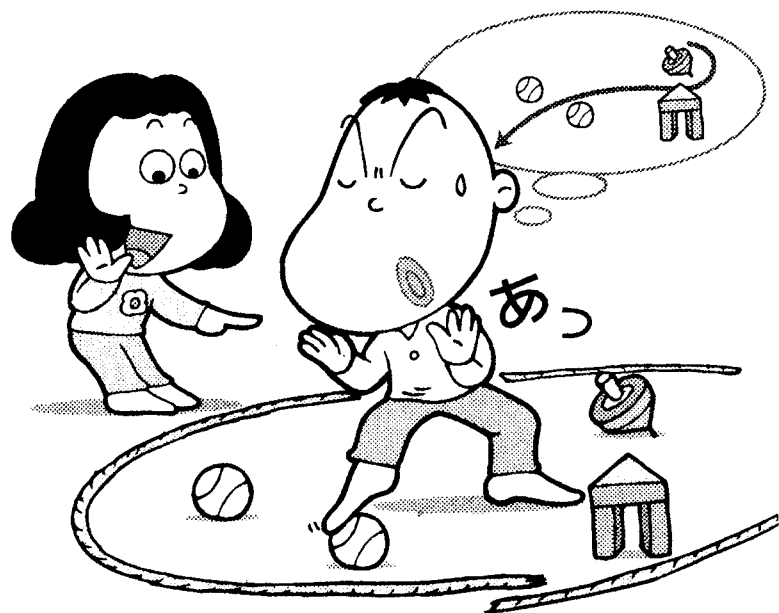


あそびのししぴ



天の声を頼りに頑張ろう

ガリバー旅行記

大きな成功は小さなチャレンジの積み重ね。小さなチャレンジは、そばから見ているとイライラするかもしれないが、お互いが理解し合って、

目標がはっきりしているのなら、みんなで達成感を共有することができると思いませんか。現実には目標設定を見直してみませんか。

【人数】 2人1組で20組ぐらいまで
【場所】 バレーボールコートなど
【道具】 長いロープ40cmから60cm程度と人形、ボールなど

【遊び方】

- ①ロープで島（大きな輪）をつくり、その中にボールや人形などいろいろな物を無作為に配置。ガリバーが旅行（横断）する「小人の島」をつくる。
- ②ペアの1人が「ガリバー」に、もう1人はガリバーを誘導する「天の声」になる。
- ③ガリバーたちはそれぞれ難易度を見比べ、どんなルートで横断するか決めて、島を横断する。出発時、ガリバーは目を閉じる（両手を前に構え、他のガリバーとの衝突を避ける）。会話はできない。
- ④天の声は、島の中には入れない。島外からアドバイスする。ガリバーが無事に横断できたら役割交代。
- ⑤2回目以降は、横断ルートの難易度を上げたり、ガリバーが途中で知りたい情報と、それを天の声はどう伝えるのがよいか、話し合う。他のペアの様子を見るのも参考になりますよ。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363